

GPA制度

本学では、山口学芸大学学則第 35 条に規定されている S、A、B、C、D による 5 段階の成績評価に加えて、GPA 制度を採用しています。GPA とは Grade Point Average の略で、学生が履修した 1 単位当たりの学修の到達度を表す指標です。本学の場合、GPA は 0.00～4.00 の数字で表記され、4.00 に近いほど学修の到達度が高いことを意味します。

(1) 算出方法

以下の計算式を用いて、学期ごとの GPA (学期 GPA)、年度ごとの GPA (年度 GPA) 及び全学期を通じての GPA (通算 GPA) を算出します。

<計算式>

$(S \text{ の単位数} \times 4 + A \text{ の単位数} \times 3 + B \text{ の単位数} \times 2 + C \text{ の単位数}) \div \text{履修登録単位数}$

(2) 利用方法

ア 学生自身の履修計画の作成

自己の到達度を具体的数値で定めることができるため、明確になった到達度に向かって学習意欲をより高めやすくなります。また、安易な履修登録による授業科目の途中放棄を防ぐことにより、責任ある履修を行うことが期待されます。

イ 大学の修学指導

①チューター・指導教員等による修学指導に活用します。

②学期 GPA が 2 学期連続して 1.00 未満の者には、教務担当教員により次学期履修登録までに指導・助言を行います。

③学期 GPA が 3 学期連続して 1.00 未満の者には、退学の勧告を行うことがあります。

なお、退学の勧告は退学を強要・強制するものではありません。

ウ 各種奨学生等の選考

(3) 留意事項

ア GPA の算出は「履修登録した単位数の総和」で除することに注意してください。受講しない科目を履修登録し削除しなかった場合や、学期途中で履修放棄した場合は GPA が低下し、修学指導や注意勧告の対象となります。

イ 病気、事故等のやむを得ない事情により、履修変更期間後に科目の履修が不可能になった場合は、教務担当教員へ相談してください。所定の手続きにより大学の許可を得た場合に限り、当該科目は履修取消となり、GPA の計算から除外されます。その他、不明な点等がありましたら教務担当教員又は学生部で受け付けていますので、相談してください。

ウ その他、不明な点等がありましたら教務担当教員又は学生部で受け付けていますので、相談してください。